

令和5年9月22日 発行

岡村中学校だより

充実の2学期へ

学校長 高橋 浩二

8月28日、夏季休業が終了し、始業式の日から学校に生徒の元気な声が戻りました。岡村中学校は、12月22日までの2学期が始まりました。9月となりすでに三週間ほどが過ぎましたが、14日には「第72回体育祭」をすべての制限なしに4年ぶりに実施し無事に終了することができました。体育祭に対する取組は、体育祭の日が近づくにつれて本格的になっていきました。特に学年練習や昼休みの大縄跳び練習、放課後の応援団練習など残暑の厳しい中、一生懸命に取り組んでいました。ここ数年の大縄跳びは新記録をめざしてどのクラスも跳ぶ順番の配置図や回し手の工夫、掛け声から息を合わせる方法等、試行錯誤しながら作戦を練って徐々に回数を伸ばしていきました。記録更新とはなりませんでしたが当日までの取組に拍手を送りたいと思います。

体育祭当日は晴天となり大変厳しい暑さでしたが、水分補給をし応援席のテントで休息も取りながら各自で熱中症対策を行っていました。そんな中で一日を通して躍動する生徒の競技や演技をする姿に来賓の方々や保護者の皆さまからお褒めのお言葉をたくさんいただきました。また、体育祭がスムーズに進行するよう体育祭実行委員を中心に準備や当日の進行から片付けまでを行った各系の生徒や各部活動の皆さんの頑張り、長い時間をかけて練習してきた応援団の迫力と統率が取れ規律正しい集団行動の姿に校長として大変うれしく思いました。「ありがとう」、そして「お疲れ様です」。閉会式の中でも話をしましたが、学校行事は三年生が一番頑張ることで大変盛り上がり、そして引き締まります。また、その三年生の姿を見た二年生や一年生が来年は今年以上の体育祭にするとの思いが繋がるのが「よき伝統」となります。つぎは文化祭です。日頃の成果に加え、夏休み中に身につけた成果を存分に発揮して欲しいと思います。季節も体感として夏から秋へと移っていくでしょう。秋といえば「実りの秋」です。「充実の2学期としましょう」。

話は変わりますが、岡村中学校の学校環境が整備されています。夏季休業中に教室などの照明がLED照明となり明るくなりました。また、金工室は空調設備が設置され厳しい残暑の中で快適に技術科の授業が行われています。また、エレベータの新設工事は大きな音が出る作業は土曜日や日曜日の休日を中心に行うこととなり、来年の三月に完成と時間はかかりますが、安全を第一に皆さんの授業への配慮を優先して行われています。さらに今年度中に体育館と被服室の空調設備設置が決まりました。工事期間中は皆さんにも不便をかけますが、新しい学校環境の整備に向けてご協力をお願いします。「よき伝統」と「新しい環境」でさらに岡村中学校が発展を続けることを願っています。